



北相中学校だより

合い言葉は 「挑戦・貢献・創造・誇り」

令和5年度

No. 13

10月17日発行



北相祭『文化の部』が終わりました

校長 望月はる美

10月7日(土)、相模湖交流センターで『文化の部』を開催いたしました。相模湖交流センターでの合唱発表は、2019年の秋以来となりました。新型コロナウイルス感染症が法律上の5類感染症に移行したとはいえ、学校生活の中には様々な制約が残っています。大きな声を出す合唱練習はとても難しかったと思います。それでもどの学年も色別のどちらの組も、北相祭実行委員やパートリーダー、指揮者、伴奏者の皆さんたちが先頭に立ち、練習方法などに工夫を重ねながら合唱を作り上げていきました。



窓の外に声を響かせる様子

歌声には人の心を動かす力があります。生徒のみなさんの合唱練習の様子を見るにつけ、校舎の中に響く歌声を聴くにつけ、「中学生のもつ可能性、秘めた力は本当に素晴らしい。」ということを改めて感じていました。



間隔を空けて練習する様子

当日が近づくにつれて歌声が、取り組む姿勢がどんどんと変わっていくのがわかりました。そして、当日。指揮者を真剣に見つめ歌声を響かせている生徒の姿を見ることができました。歌い終わった満足感でいっぱい笑顔もたくさん見ることができました(北相中学校ホームページのブログを是非ご覧ください)。相模湖交流センターという素晴らしい会場で歌声を響かせることができたことは、きっと、一人一人の心に輝く思い出として残ることと思います。

朝早くからご来場くださった保護者の皆様、学校評議員の皆様、先日の体育の部に引き続き、ありがとうございます。お子様の成長ぶりをきっと実感していただけたことと思います。北相祭体育の部と文化の部を通して、まだまだ生徒の力を引き出せていないとお感じになった点や、教員の力不足をお感じになった点もあったかと思えます。皆様からいただいた声を大切にしながら、これからも生徒たちとともに、一步一步前進してまいります。